

公 表 日

令和5年3月22日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度九州地方建設リサイクル推進検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 5年 3月22日
契約業者名	日本工営（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	7,986,000円（税込み）
予定価格	7,986,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	
業務場所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 5年 3月23日
履行期間（至）	令和 5年10月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度九州地方建設リサイクル推進検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号  
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区東比恵1-2-12  
会社名：日本工営株式会社 福岡支店  
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102号の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、「建設リサイクル推進計画2020」を目標に九州地方の建設リサイクルにおける問題を解決するための具体的な検討を行うものである。
  - 2) 業務の内容
    1. 計画準備
    2. 建設モニタリング調査の集計（令和4年度分）
    3. 「建設リサイクル推進計画2020」のフォローアップの実施
    4. 建設発生土の有効利用に関する現状把握
    5. 廃プラスチックのリサイクル促進に関する検討
    6. 九州地方建設副産物対策連絡協議会の運営支援
    7. 報告書作成
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を5者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者は参加資格を有していた。  
参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方と選定した者は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係わる技術力を備えていると判断される。  
特に特定テーマの「九州地方での建設事業における建設発生土の有効利用に関する現状把握を行う際の留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、的確性に優れており、最も優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計法第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
企画部 技術管理課長